

2009年12月16日

総合科学技術会議 基本政策専門調査会



第4期科学技術基本計画に向けて

～大学からの**3つ**の提案～

京都大学総長 松本 紘

イノベーション推進における大学



大学とは(日本の研究者の半分以上が大学に在籍)

- 自然科学だけでなく, 人文学, 社会科学との共存
- 基礎から応用まで
- 学術指向の追求 = 営利目的とは異なる価値観
- 「全世代」が集う学舎

科学技術を産み出すのも人, 使うのも人.

「人」や「社会」の研究もイノベーションに欠かせない!

**多様性の確保という点で,
大学はイノベーションの土壌として最適の場**

では, 何のためにイノベーションを産むのか?

持続可能社会ではなく「生存」



今、人類が人類を“生存”へと導かなければならない！

地球温暖化

人間生活圏の手詰まり

収奪的資源利用

化石資源の枯渇

生存学

Sustainable → Survivable

- 欲望の暴走を抑制
- 「科学技術」と「こころ・精神文化」の調和
- 「日本的調和のこころ」と「東洋的共存の哲学」

その人類生存のために日本のすべきことは？ 3